

令和7年度世田谷区若者の居場所事業(校内カフェ)補助金交付申請書

申請日を入力ください。

世田谷区長 あて

申請者
住所 世田谷区世田谷〇-〇-〇
電話番号 03-5432-xxxx
E-mail setagaya@aaaa.bb
(団体名) せたがや団体
(代表者名) 世田谷 けやき
(居場所名) せたがやかふえ

自動入力
(別紙1 執行計画書の値
が自動で反映)

世田谷区若者の居場所事業(校内カフェ)補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて、下記のとおり申請いたします。

記

- 1 補助事業の名称
- 世田谷区若者の居場所事業(校内カフェ)補助金
- 2 補助事業の目的
- 高校生世代の若者にとって身近な学校内に、居場所を創出するとともに、保護者又は学校教員以外の大人である運営団体スタッフや地域の大人との出会いや交流を通じて、若者の地域参加のきっかけをつくることを目的とする。
- 3 補助事業の内容
- 別紙1、補助事業執行計画書記載のとおり
- 4 補助事業完了予定日
- 令和8年3月31日
- 5 補助金交付申請額
- 205,000 円
- 6 補助金交付申請額の算出基礎
- 別紙2、補助事業計算書及び
- 自動入力
(別紙2 収支計画書の値が自動で反映)
- 7 同意事項

(1)当該補助金の交付が暴力団の組織としての活動を助長し、又は暴力団の組織としての運営に資することとなるおそれがあるときは、世田谷区暴力団排除活動推進条例第8条の規定により交付決定がなされないこと、また、交付決定が取り消されることに依存はありません。

(2)申請者等が暴力団員でないことを確認するために、世田谷区長が世田谷区暴力団排除活動推進条例第10条の規定により、必要に応じて本申請書の内容を警察署その他関係機関の長に提供することに同意します。

(別

団体情報を入力ください。

世田谷区若者の居場所事業執行計画書

1 団体

居場所名	せたがやかふえ						
団体名	せたがや団体						
代表者	世田谷 けやき						
住所	世田谷区世田谷〇-〇-〇						
団体連絡先	電話番号	03-5432-××××					
	E-mail	setagaya@aaaa.bb					
	ホームページ	https://****.**.**					
団体設立年月日		平成12	年	4	月	1	日
事業開始年月日		平成12	年	5	月	1	日

※ 団体のこれまでの活動内容が分かる資料(チラシ、パンフレット等)を添

若者支援事業(本事業に限らない)を開始した年月日を入力ください。

2 開設場所等

実施場所名 (例:学校名)	△△高校
主な開設場所 (例:図書館等)	空き教室

※校内カフェ事業を実施する場合は、別添「若者の居場所事業(校内カフェ)協力校確認書」を協力校が作成のうえ、添付すること。

実施する高校名と主な開設場所を入力ください。

3 開催頻度(あてはまるものに○)

別添「開設計画表」のとお

(あてはまるものに○)

○	月1回
	月2回
	週1回
	週2回
	週3回

あてはまる頻度にプルダウンで○を入力ください。

4 居場所事業従事者(原則3名以

別添「従事者名簿」のとお

総数	4	名	(開催1回あたりの従事人数	3	名)
----	---	---	---------------	---	----

従事人数(総数)を入力ください。

校内カフェを実施する際の配置人数を入力ください。

従事者名簿

従事予定の方全員のお名前を入力ください。

自動入力
(別紙1 執行計画書の値が自動で反映)

居場所名:

原則、申請日と同日を入力ください。

世田谷区若者の居場所事業実施にあたり、活用されたいスキル、資格等ございましたら記載してください。

従事者の状況

通し 番号	区分 (責任者に○)	氏 名	職 業	従事予定	備 考
1	○	世田谷 けやき	校内カフェ従事(全体管理)	全8回すべて	令和6年4月～令和7年3月の約1年間にかけ、学校内の居場所支援経験有。
2		北沢 一郎	校内カフェ従事	全8回すべて	約5年間、若者支援従事経験有。
3		烏山 花子	校内カフェ従事	全8回のうち4回	社会福祉士の資格有
4		砧 多摩子	校内カフェ従事	全8回のうち4回	若者支援従事経験有
5			すべての校内カフェ開催 回数のうち、従事予定回 数を入力ください。		備考欄には、従事者の過去の若者支援 に携わった経験や資格等の入力をお願い いたします。その他、特記事項がござ いましたら、あわせてご入力をお願い いたします。
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14				自動入力 (別紙1 執行計画書の値 が自動で反映)	
15					
合 計		従事者数	4		

※備考欄
世田谷区若者の居場所事業実施にあたり、活用されたいスキル、資格等ございましたら記載してください。

(別紙1別添)

令和7年6月1日現在

開設計画書

自動入力
(別紙 1 執行計画書の値が自動で反映)

居場所名: せた

原則、申請日と同日
を入力ください。

具体的な実施内容をご入力ください。

回	月／日	曜日	時間	場所	内容
1	7月11日	金	15:00～16:00	空き教室A	お茶、ジュースなどの飲み物やお菓子、漫画、雑誌、ボードゲームなどを用意し、交流しながら自由にゆっくり過ごせる居場所を実施。
2	9月12日	金	15:00～16:00	空き教室A	同上
3	10月10日	金	15:00～16:00	空き教室A	同上
4	11月14日	金	15:00～16:00	空き教室B	同上
5	12月12日	金	15:00～16:00	空き教室A	同上
6	1月16日	金	15:00～16:00	空き教室A	同上
7	2月13日	金	15:00～16:00	空き教室B	同上
8	3月13日	金	15:00～16:00	空き教室A	同上
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

(別紙1別添)

若者の居場所事業(校内カフェ)協力校確認書

世田谷区長 あて

必ず、学校の下承を得てから申請ください。

本件申請について、若者の居場所事業補助金交付要綱および若者の居場所事業(校内カフェ)補助金事業者募集要項の内容を承知のうえ、以下の団体が申請することを確認します。

(団体名)

せたがや団体

原則、申請日と同日を入力ください。

(確認者)

令和7年6月1日

学校名

△△高校

校長名

玉川 二郎

(学校担当者)

担当者氏名	砧 三郎
役職	副校長
住所	世田谷区世田谷〇-〇-〇
電話	03-xxxx-xxxx
メールアドレス	setagaya@aaaa.bb

(別紙2)

世田谷区若者の居場所事業計算書及び収支計画書

自動入力
(別紙1 執行計画書の値
が自動で反映)

居場所名:

せたがやかふえ

(収入)

(単位:円)

区 分		内 容	金 額	備 考
収 入	区補助額合計(A)		205,000	
	事業運営費	人件費、運営費	205,400	
	その他		0	
	寄付金収入	補助上限額の24万円を超えないこと。 ※千円未満切捨て		
	雑収入			
	借入金			
	自己資金			
	他事業繰入金			
事業に係る収入合計計(B)		支出合計額 (C) の額と 同額であること。 (B) = (C)	205,000	

(支出)

区 分		内 訳 (名称・単価・数量等)	金 額	備 考
支 出	人件費	スタッフ謝礼 4,000円×3人×年8回	96,000	
	運営費		109,400	
	交通費			
	印刷製本費	チラシ作成 単価6円×100枚	600	
	消耗品費	飲み物 3,000円×年8回 菓子代 10,000円×年8回	104,000	
	保険料	単価30円×20名×年8回	4,800	
	光熱水費			
	通信費			
	修繕費			
	器具什器費			
	手数料			
事業に係る支出合計(C)		収入合計額 (B) の額と 同額であること。 (B) = (C)	205,400	

(収支計算)

収入(B)－支出(C)	-400
補助金(A)－支出(C)	-400
補助基準額(D)	240,000

補助金申請額 ※(C)と(D)を比較して少ないほうの額	205,000
--------------------------------	---------

値が「0以下」に
なっているか確認